



例会報告 Rotary



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 垣内 秀文
- 幹事 大村 貴之
- 会報委員長 中島 一成

イマジン
ロータリー お祝い、AG訪問、
クラブアッセンブリー

<会長の時間>

先週も申し上げましたが、改めて5月21日の新緑例会は、天気に恵まれ素晴らしく、クラブの親睦を深める良い機会になりました。堀親睦委員長を始め、田邊さんに置かれましてはプロフェッショナル魂を活かして素晴らしいセッティングで貢献をされたことに大いに感謝しています。と申しましたのも、6月はロータリー親睦活動月間という事で、「親睦活動月間とは何ぞや」と改めて調べてみることにしました。すると意外な事がわかりました。

ロータリー親睦活動というのは、クラブ内の親睦活動を指すのではないようです。英語の「Rotary Fellowships」が元になっており、むしろ国際奉仕活動に属する概念のようです。

ロータリーの原点は「親睦と奉仕」だと言われています。実際、ロータリーの二本の柱として、親睦と奉仕を挙げるロータリアンは多くいます、また新年度の会長テーマとしても「親睦と奉仕」を掲げられるクラブをよく見かけます。もちろんそれがロータリーライフを支える大きい柱であることは疑いのない事実であり、親睦が失われればクラブは崩壊し、もはや奉仕活動どころでなくなってしまう。

ポール・ハリスの著書(My Road To Rotary)の中を引用してみますと「日曜、祭日には寂しくて身を持って余しました。日曜の朝には下町の教会に行けば気も紛れましたが、午後はずっと一人ぼっちになりました。そして故郷ニューイングランドの谷間の緑や優しい旧友の声を思い出していました。私以外にも農村や小さな村から出てきて、この大都会に落ち着こうという若者が沢山いるに違いありません。私も実際にそんな人を二、三知っています。どうしてそのような人たちと一緒に集めてみないのでしょうか。もし彼等が私と同じ様に友達を求めているなら、そこから何かが生まれるはずだ」「ある晩のことでした、私は同業の知人に誘われて、彼の郊外にある家を探ねました。夕食後、二人で散歩に出かけたが、店の前を通るたびに、友人は店の主人と名前を呼び合って挨拶をしていました。私は、はたとニューイングランドのウォリングフォードで育ったことを思い出しました。「この大都会シカゴで各種の職業から政治や宗教の立場を離れて、お互いの意見を大らかに認め合えるような人を、一人ずつ選んで親睦団体を作ったらという構想が浮かびました、こんな団体ができれば、お互いに助け合えるはずだ」と考えたそうです。つまりロータリー創設の原点は本当に心から何でも話し合える友人を作ることであり、言い換えれば会員同士の友情にあったのだと思います。

実際私は、数年前までクラブ内の親睦を活性化する月間だと思い込んでいましたが、皆さんは本来の姿をご存じでしょうか？それは「さまざまな国や文化から同じ関心事を分かち合う会員が集まる【ロータリー親睦グループ】を通じて」ロータリーに積極的に関わっていくことだそうです。

ロータリー親睦グループとは、「幅広い職業や趣味を網羅した100団体近くにのぼり、そのすべてが国際的な親睦、友好、奉仕を深める役目を果たしています」とのことです。

クラブ内には親友を作るために趣味の会があります夫々、ゴルフ、詩吟、旅行等の同好会がそれであり、地区レベル、全国レベルの交わりを深めているものもありますが、このような親睦のお世話は立

派な奉仕の業でありクラブ奉仕であると書かれています「国際的な同好会」で対外的な奉仕活動を伴うのが真の「ロータリー親睦活動」と言えそうです。

国際ロータリーのHPには、親睦活動グループのメリットとして「自分のクラブや国を越えた友情を築く機会となる」と記されています。また親睦活動グループのメンバーになれるのは「ロータリアンとその家族、ロータリープログラムの参加者/学友」との事です。この開かれたイメージが英語のFellowshipsであり、日本語の親睦のイメージとは異なっているのかも知れません。これも有名なお話ですが、ポール・ハリスが日本を訪問した際、日本のロータリアンが、ポール・ハリスにロータリークラブ設立の動機を尋ねたら、「ただ寂しかったから」と答えたそうです、このように幅広く友人を求めるのがロータリアンの原点とも言えます。

最近も世間を騒がしている「北のかまってちゃん」も「ロシアのならず者」も本当は寂しいだけなのかもしれません...「Rotary Fellowships Month」今月も意識高く持っていきましょう。

<幹事報告>

◎国際ロータリー 日本事務局 より



・ベネファクター認証状および徽章 垣内 秀文さんへ
・M・ポールハリスフェロー徽章 塚本 直人 さんへ

◎次期ガバナー、次期地区ロータリー財団委員長より

・第1回ロータリー財団研修セミナー参加出席要請のご案内
日 時 7月22日(土) 点鐘12:30 終了16:30

場 所 岐阜グランドホテル

出席要請 23-24年度会長、23-24年度ロータリー財団委員長

◎次期濃飛グループガバナー補佐より

・第1回ガバナー補佐訪問について 7月14日(金)例会後 C.A

<受贈誌>

地区事務所 (23-24年度インターアクト活動計画書)、RI日本事務局(財団室NEWS2023年6月号、ロータリー親睦活動月間リソースのご案内)、岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だよりNo93)、中部盲導犬協会(機関誌NewHarness)

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
24名	-	24名	35名	68. 57%

例会報告

＜今月のお祝い＞

◎会員誕生日 なし

◎夫人誕生日(当日、ご自宅へ花束をお届け)

下屋 勝比古 ひとみ さん 6. 20

新井 典仁 由美 さん 6. 1

◎結婚記念日(1週間ほど前グリーンホテル商品券をご自宅へ郵送)

塚本 直人 H13. 6. 29

◎在籍周年記念表彰

なし

◎出席表彰

齋藤 章 32年

◎3ヶ月表彰

・内田 幸洋 ・齋藤 章

・阪下 六代 ・田邊 淳

・中島 一成 ・挾土 貞吉



・平 義孝 ・門前庄次郎

＜本日のプログラム＞

AG訪問

国際ロータリー第2630地区

濃飛グループガバナー補佐

奥村 幸夫 様

みなさんこんにちは。早いもので一年経過しまして、次期の引き継ぎの時期になります。当初は皆さん、コロナの心配をしつつということでロータリー活動を始めたわけですけれども、高山に今日で10回目の訪問ということになりました。当初来たときは町中もちょっと閑散としていたようでしたけれども、ここへきて一気に観光客やインバウンドや色々増えて本当に活性化して元に戻って来たなどと言うような実感がして、よかったなと思っています。ロータリーの例会も、最初の頃はオンラインやハイブリッドで、高山西さんに2回目だったかと思いましたがお邪魔した時、ハイブリッド例会にイタリアから参加された方もいて、本当に急にITが進化したなって感じたわけです。IMも色々参加をしましたが、ハイブリッドとか参加者限定とか色々ございましたけれども、濃飛グループとしてはリアルにIM開催をして、盛大に懇親会も開催することができました。本当に皆様方、ご協力ご理解いただきましてありがとうございます。この一年でハイブリッドとかオンライン会議が気軽にできるように進化してきたなというふうに思っています。そういった中で、地区目標に対して、マイロータリーの登録、増強・女性会員、そしてポリオの募金活動等、自クラブの活動がある中にも関わらず色々ご協力いただきまして、本当にありがとうございます。マイロータリーの方は私の今のデータが正しければですけども、高山西さんが16件の登録、登録率が45.7%ということで伺っておりますが、濃飛グループとしてはほぼ50%近くまでマイロータリーの登録が進んだかな、というような感じでございます。ありがとうございます。増強の方ですが、二名の純増ということで、それもご協力いただきましたけど、岐阜県の状況についてお話させていただきますと、岐阜県で今聞いている限りでは純増39。98名の入会で退会者が59名ということで、純増39名ということになります。今週美濃加茂さんと可児と訪問した際に、あと二名ずつ増えますよと言うことを聞いていますので、濃飛グループとしては18名の純増ということですね。岐阜県39名増のうち濃飛グループが18名で非常に濃飛グループとしては増強できたなと思っています。改めて御礼申し上げます。他のグループは今現在岐阜Aグループがマイナス8です。岐阜Bグループがプラス1。岐阜西濃グループがプラス2で、東濃のグループがプラス29。中津川さんがプラス9ということで、非常に伸ばされたということです。東海北陸道さんがプラマイゼロ、というような状



況で、非常に増強について岐阜県は活性化できたなというふうに思っております。ご協力をご感謝申し上げます。補佐を拝命して、充分なことができておりませんが、いろんな会合に出席して、地区の委員会のセミナー等、IM公式訪問等参加をいたしましたけれども、本当に色々な方と出会い、そして交流ができて本当によかったなと思っています。以前垣内会長が、会長をやった色々な方と出会って本当に良かったと言う風におっしゃっていましたが、本当に私も同様に、いろんな方と出会って、そして交流ができて、本当に貴重な経験ができる一年でございました。高山西さん温かく迎え入れていただいて、また公式訪問合同例会でもお骨折りいただいて、本当にありがとうございます。一年間色々ご協力、ご理解いただきまして、無事一年終えることが出来ます。本当に皆さんありがとうございます。

続いて次期のガバナー補佐山田彰さんですけども、美濃加茂ロータリー所属で、私も旧知の知人でございますので、よろしくお願ひしたいと思います。お願ひします。

次期ガバナー補佐 山田 彰 様

皆さんはじめまして。美濃加茂ロータリークラブから参りました。7月からのアシスタントガバナーと言うことで、皆様のクラブを支えるように動きたいと思っております。まず、個人的な想いと簡単に自己紹介させていただきます。



私の稼業はレントゲン車で健康診断等々やっている会社を父親が興しまして、僕、年中さんぐらいの時から斐太高校の久美愛病院さんがある所の奥の乗鞍荘という所に親が泊まりになると連れてこられて、高山の町を母親とうろろうした覚えがあります。今職場のスタッフも6月から8月ぐらまでは高山の方で、飛騨地区の労働基準協会連合会の検診をさせて頂いております。なんでこの時期に来るかという、今日はちょっとあいにくの雨ですけども、美濃加茂とか可児の辺は7・8・9月の頃はサウナに入った位蒸し蒸しです。標識の看板に緑のコケが生えたり、ガードレールが緑色になったり、それぐらいのぬちとした感じの所からこの高山に来ますとからっとした、とても気持ちいい思いを昔から知っております。実は五年前に美濃加茂ロータリーの会長させて頂いて、50周年を迎えさせて頂きました。その際、IMも合同でさせて頂いたんですが、その時、うちはノルウェーから来た交換留学生のヨハネスというのを預かってまして、こちらは、スイスからの可愛い女の子で。うちのヨハネスがすごく恋焦がれて、もう高山行きたい行きたいって言って本当に困った経験をしました。そしてその頃から高山西さんってのはどうなんだ、いっぺん行ってみたいと思ったことが今日叶いました。7月からAGとして、皆さんに頼み事も大変ありますが、今年のジェニファー訴えるIMAGINEを継承して、今度はゴードンRI会長、多治見リバーサイドの篠原ガバナーの元アシスタントして行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

クラブアッセンブリー

クラブ運営管理部門長 田邊 淳

会報雑誌広報委員長：中島一成、親

睦活動委員長：堀 幸一郎、出席プロ

グラム委員長：堺 和信、ニコニコ

委員長：田中 武 の4委員会です。

基本方針は「クラブ活動が有意義でスムーズに行われる為、各担当委員会において着実な計画実行を行う。また部門全体としてそのフォローと支援を行う。」としました。



例会報告

2022-23年度活動実績・良かった点として、ニコニコ委員会は相乗りテーマの内容が向上し影響で金額も増加したこと。出席プログラム委員会はコロナ禍で例会開催がままならない中、オンライン例会を実施してきたこと。親睦活動委員会は、コロナ禍であったが、クリスマス例会、新緑例会と計画通り実施できた事。会報雑誌広報委員会は、毎月第一例会での雑誌記事紹介し、HPへ例会会報を掲載し活動広報を行った。担当例会では岐阜新聞高山支局長の講話を実施しました。



親睦活動委員長 堀 幸一郎

昨年の春急遽、親睦委員長を拝命しましたが、若輩者の私がなんとか3つの親睦会を終えることができたのも会長幹事をはじめ皆様のご協力があったからです。本当に有難うございました。私的には、このような役を引き受けることにより、ロータリークラブの存在意義

を私なりにほんの少しかもしれませんが理解出来たと思います。

さて、親睦委員の活動内容についてです。3つの親睦会についてそれぞれ振り返りますと

- ・クリスマス例会は花木水さんで開催させて頂きました。まだコロナ禍の影響が残っていましたが、久しぶりに会員だけで楽しい例会ができたと思います
- ・新年家族例会はオペラ歌手の平野さんをお招きし奥様と同伴で高山グリーンホテルさんにて開催させて頂きました。新年を祝う良い例会ができたと感じております。
- ・新緑家族例会についてはつい先日、郡上八幡の散策と食事を奥様と同伴でバスの日帰り旅行という形にて開催させて頂きました。身近で意外な穴場で天気にも恵まれ、気持ち良い例会となりました。

まだ、ロータリークラブをあまり理解していない私がこのような大役を引き受け、皆様にご満足頂けたのか、不安ではありますが、自分なりに精一杯やらせて頂きました。今後とも出来る範疇ではありますがロータリークラブの活動を行えればと思います。一年間有難うございました。

青少年奉仕委員長 井口 大輔

青少年奉仕委員会の二大事業の一つであるキャリア教育を考える出前講座においては、コロナ禍での企画となり従来通りの進行とはいかず、初の試みとして開会/閉会の全体会を各教室にてwebで行うなど工夫して開催しました。個人的な意見ではありますが、結果として式前後の移動が無くなり、教室での準備等余裕をもって子供たちへ話が出来た反面、学年全体でどの様な生徒達がいるのか分からない事は残念でした。



義務教育9ヵ年皆出席表彰に関しても、コロナ禍にて生徒達へ直接表彰という事は出来ず、また皆出席基準について各校長先生一任という定義のため統一性に不安が残るが、生徒たちの事を考えると今後も継続すべき事業と思います。担当例会については恒例で校長会長に講話頂きましたが高校入試と重複し一緒に会食が出来ませんでした。事前に時期をずらす等工夫出来ればより交流を深める事が出来たかと反省です。次期はアフターコロナ下での再構年となりますのでより良い企画運営につないでもらいたいです。

職業奉仕委員長 田中 晶洋

副委員長は平 義孝さんです。職業奉仕については、上半期は活動しておりません。



下半期は1月27日に担当例会をおこないました。「ひるねこ」という精神障がい者の就労支援事業所を運営しておられる野中さんと管理者の野尻さんという2名の女性を招いて卓話をしてもらいました。昨今精神面で休職される方が非常に増えてきていまして、経営者の方々もどう関わっていいのかわかる

方も多く、実際にメンタルを病んで休職される方がどんな風な考えを持っているのかとか、経営者としてどう関わっていけばいいのかについて学びたいと思い卓話をお願いしました。

もともとお互いの経営について学びあうために職場訪問をしてきたと思うのですが、コロナ禍で3年ほど職場訪問が出来ませんでしたが、次年度はぜひとも職場訪問を実施して欲しいと思い次期委員長さんに引き継ぎたいと思います。



ニコニコ委員長 田中 武

副委員長は野尻陽子さんです。

基本方針として「会員相互の好意と友情を深める」基本としてやって来ましたが当初はまだまだコロナの関係で例会も少なく、思ったように上手く行きませんでした。その影響がまだ少し出ているような気がします。当然出席率も悪く

なります。早くマスクが外れる事を願います。それと会員数の減少が大きく左右しています。会員増強も頑張り出来るだけ出席しましょう。皆さんには大変無理な事を言ってきましたが何とか前年門前委員長の実績を多少でもクリアできたかなと思っています。大変ありがとうございました。次期委員長 堀幸一郎さん宜しくお願い致します。

<ニコニコボックス>

●濃飛グループガバナー補佐 奥村 幸夫 様

本日、次年度山田ガバナー補佐と最終訪問させて頂きます。一年間大変お世話になり有難うございました。

●濃飛グループ次期ガバナー補佐 山田 彰 様

本日例会に参加させて頂き嬉しく思います。7月よりどうか宜しくお願い申し上げます。

●垣内 秀文さん、大村 貴之さん

国際ロータリー第2630地区濃飛グループガバナー補佐 奥村 幸夫様、次期ガバナー補佐 山田 彰 様のご来訪を歓迎いたします。奥村ガバナー補佐、一年間ご指導ありがとうございました。山田次期ガバナー補佐 来年度よろしくお祈りいたします。

●榎坂 純一さん

約3年振りの出席です。よろしくお祈りいたします。

●下屋 勝比古さん

榎坂さん、少しブランクありますが、これから大いに活躍をお願いします。

●岡田 賛三さん、内田 幸洋さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん、塚本 直人さん、田邊 淳さん、杉山 和宏さん、野尻 陽子さん、堀 幸一郎さん

将棋の藤井聡汰さん、史上最年少での「名人」と「7冠」の偉業を達成されました。この偉業にもかかわらず、インタビューでの穏やかさや謙虚さには心を惹かれました。梅雨で心も重くなりがちですが、この素晴らしい若き名人誕生に心が明るくなります。また6月2日は「イタリアワインの日」です。イタリアは20州全てでワインが造られ、個性も豊か、種類も豊富です。この機会にゆっくりイタリアワインも楽しんでみてはいかがでしょうか？